

松本市森林再生市民会議 令和5年度第4回運営委員会 議事録要約書

日時 令和5年9月9日（火）

午前9時～12時

場所 松本市あがたの森文化会館 2-7会議室

～ 議事概要 ～

■会議事項

1 #5イベント結果報告について（資料1）

- 以下の内容で実施。
 - ・日時：令和5年7月29日（土）9：00～12：00
 - ・会場：本郷地区山林（浅間温泉 大音寺山周辺）
 - ・内容：山林見学、草刈り体験
 - ・参加者：15名

2 #6イベントについて（資料2）

- 以下の内容で開催予定。
 - ・日時：令和5年9月30日（土）9：30～16：30
 - ・場所：乗鞍高原（牛留池～善五郎の滝）
 - ・内容：森林浴体験
 - ・講師：源平靖佳氏（元大芝高原森林浴ガイド）
 - ・定員：先着15名

3 アンケート作成状況について（資料3）

- 市民、森林所有者、森林事業者を対象に、それぞれアンケート（案）を作成中

4 森林長期ビジョンについて（資料4）

- 森林長期ビジョンに関する下記のテーマについて、ブレインストーミング形式により委員から自由に意見を出し合い話し合った。

「松本市における森林と市民との関係の将来像」

議事録要約

1 委員長あいさつ

(三木委員長)

令和5年度の第4回運営委員会を開催したい。運営委員会も折り返し地点を過ぎ、これから3年間の後半部分に入っていく。市民に普及させるためのビジョンをそろそろまとめていくタイミングに来ており、今回は委員の皆さんからビジョンに関する色々なアイデアを出していただく場を設けたので、活発にご議論願いたい。

2 会議事項

(1) #5イベント結果報告について(資料1)

(市)

#5イベントの開催概要について報告させていただく。

※資料1の説明(省略)

(2) #6イベントについて(資料2)

(大田委員)

#6イベントの開催内容について説明させていただく。

※資料2の説明(省略)

イベントではグループディスカッションの場も設ける予定であるため、その際のテーマについてこの運営委員会の場で委員からもアイデアを頂けるとありがたい。

(三木委員長)

グループディスカッションの際のテーマについて、何かアイデアやご意見はないか。

(大田委員)

イベントに参加したことでの気付きや満足度を聞くのが一般的であるが、まつフォレのイベントということで、森林ビジョンに関連したテーマ設定が何かできないだろうか。

(小山委員)

今回の委員会の結果を踏まえて、最後に意見を出し合ってみてはどうか。

(三木委員長)

森林ビジョンの議論を踏まえたうえで、最後に検討することとしたい。

(3) アンケート作成状況について(資料3)

(環境アセスメントセンター)

アンケート作成状況について説明させていただく。

※資料3の説明(省略)

(4) 森林長期ビジョンについて（資料4-1、4-2、4-3、4-4）

はじめに「①なぜ今森林ビジョンが必要なのか？」について議論した。委員から出された意見やキーワードを整理した結果、以下のカテゴリに分類された。カテゴリ別に整理した意見やキーワードを図1に示した。

- ①なぜ今森林ビジョンが必要なのか？
- ・ 背景
 - ・ なぜ松本市で
 - ・ 行政の立場
 - ・ 次世代将来像
 - ・ 森林は時間がかかる、途中でビジョンの更新は必要
 - ・ 森づくりには目的が



委員から出された意見やキーワード（①なぜ今森林ビジョンが必要なのか？）

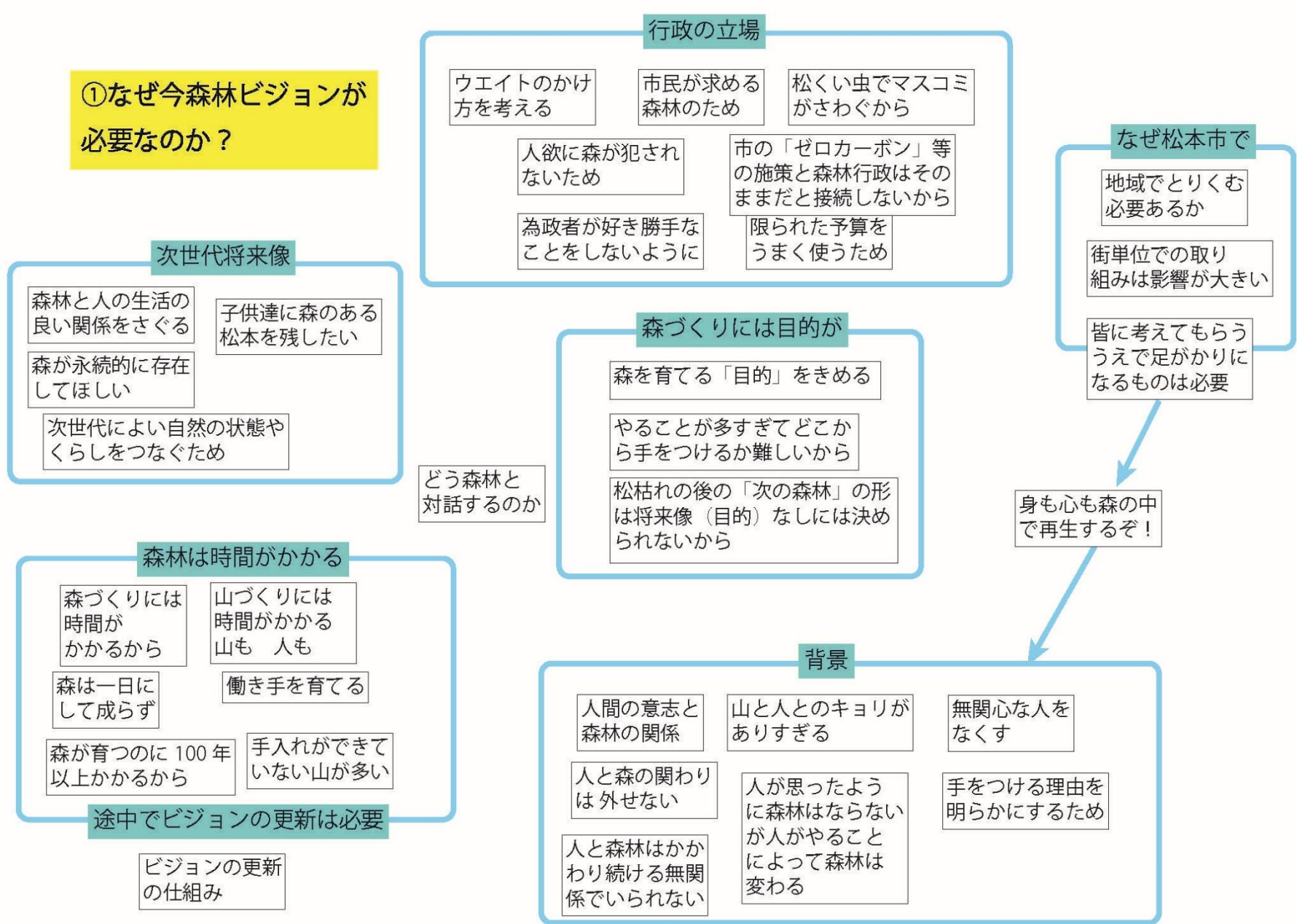
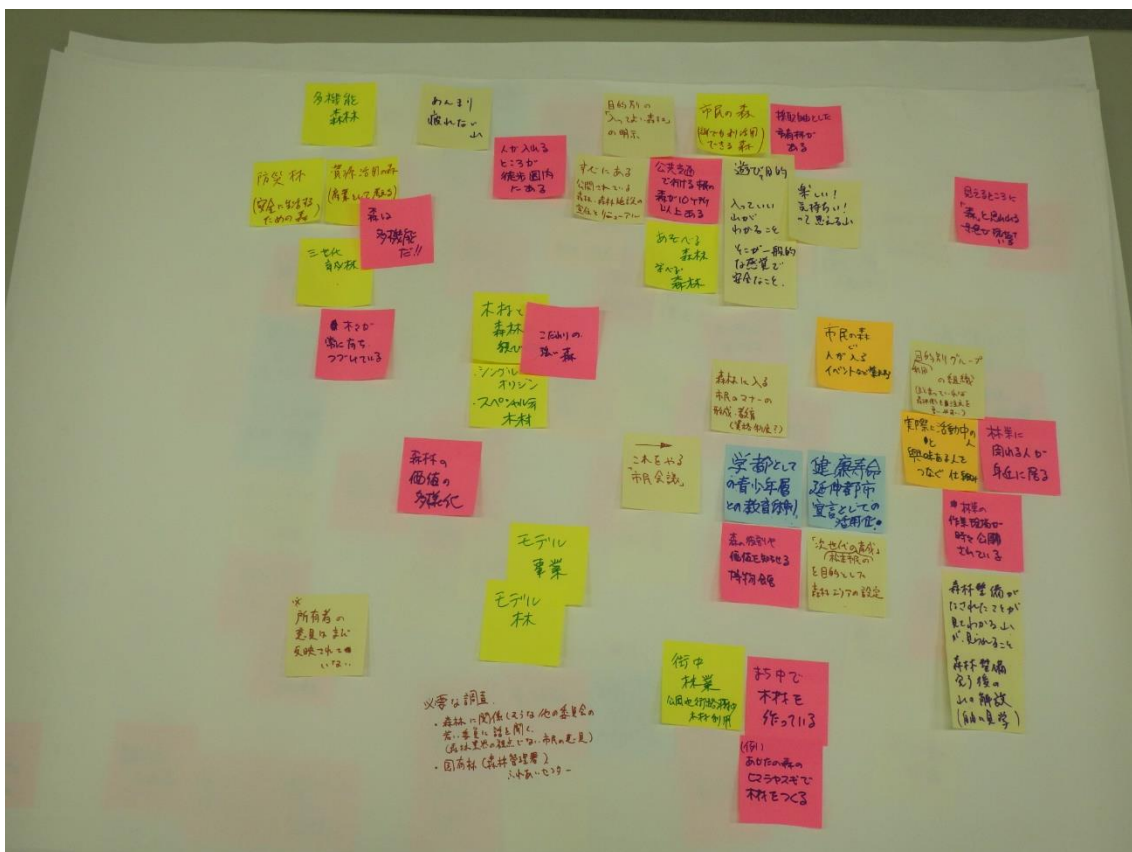


図1 カテゴリ別に整理した意見やキーワード（①なぜ今森林ビジョンが必要なのか？）

次に「②森づくりの目的は何か？ どういう目的に応えていけないといけないのか？」について議論した。委員から出された意見やキーワードを整理した結果、以下のカテゴリに分類された。カテゴリ別に整理した意見やキーワードを図2に示した。

- ②森づくりの目的は何か？ どういう目的に応えていけないといけないのか？
- ・ 観光
 - ・ 健康、生活
 - ・ 生きものに触れる、景観を眺める
 - ・ 治山、治水
 - ・ 教育、学び
 - ・ 物：木を利用する
 - ・ 森林文化、信仰、地域コミュニティ
 - ・ 地球環境
 - ・ 生活環境
 - ・ 生態系
 - ・ 生活
 - ・ 3つの視点（生活者、移住者、来訪者）



委員から出された意見やキーワード
 (②森づくりの目的は何か？ どういう目的に応えていけないといけないのか？)

②森づくりの目的は何か？
 どういう目的に応えていけないのか？

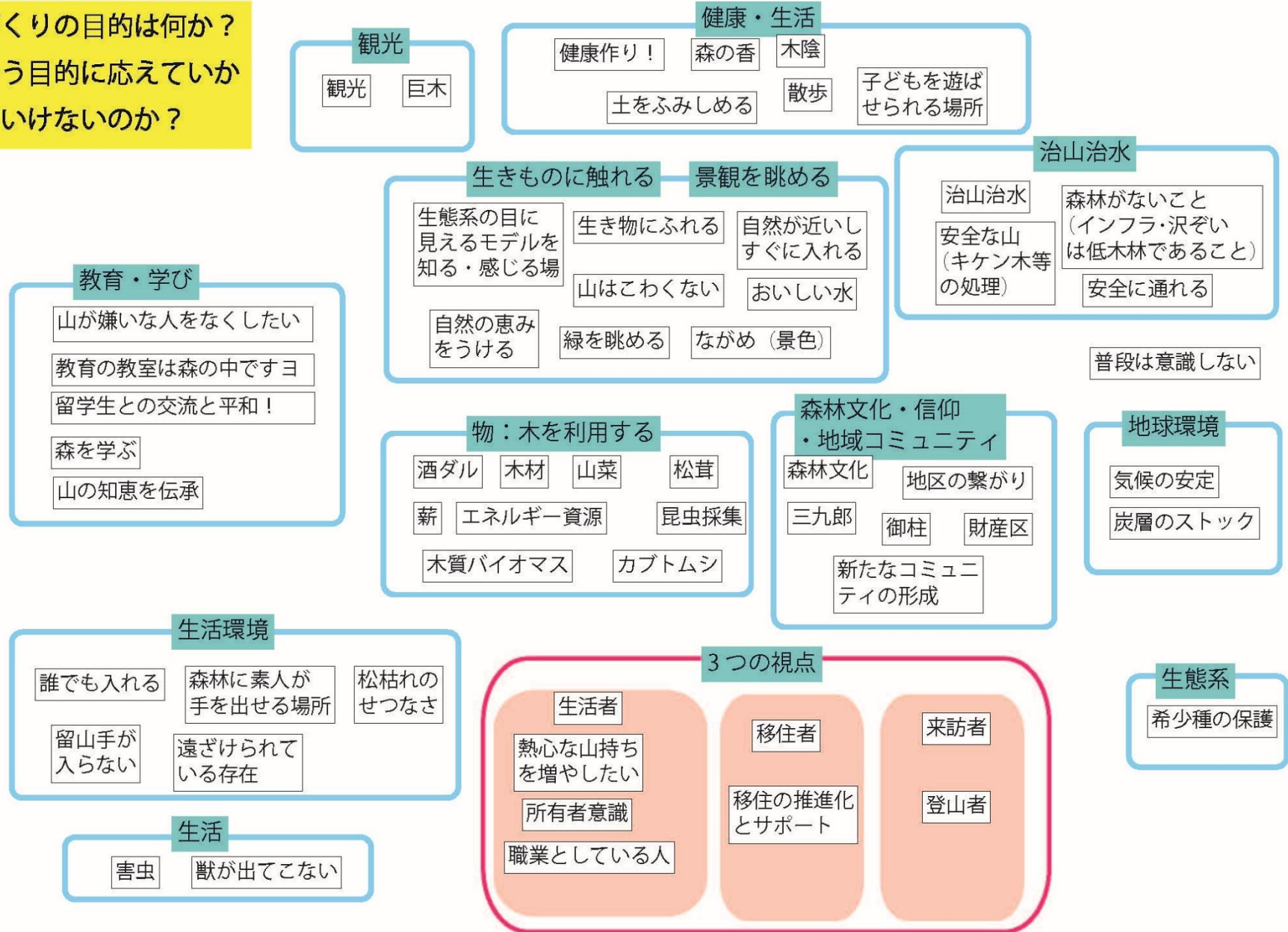


図2 カテゴリ別に整理した意見やキーワード (②森づくりの目的は何か？ どういう目的に応えていけないのか？)

③森林を守る目的は何か？
これからどうしていくか、
どうしたらいいのか？

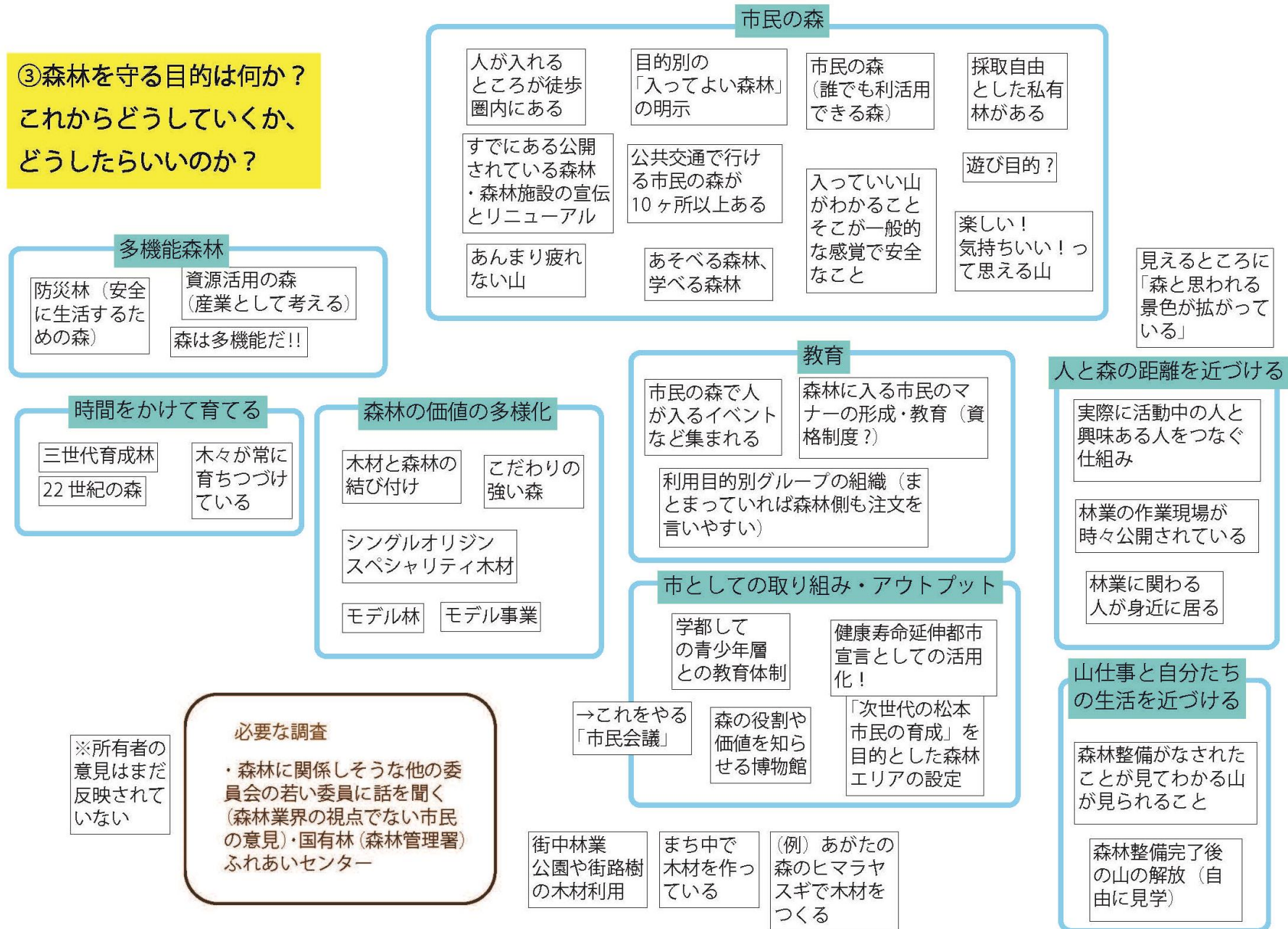


図3 カテゴリ別に整理した意見やキーワード（③森林を守る目的は何か？これからどうしていくか、どうしたらいいのか？）

ブレインストーミング形式による話し合いの結果、今後の課題や方向性について以下の意見が出された。

- ・森林の価値の多様化を進めるためにどうしたらいいのかという点から考えると、所有者の意見が足りていないため、把握する必要がある。今日出てきたのは、市民目線と作業員目線の意見である。
- ・今日の話し合いから見えてきた大事なキーワードは「森林と人の生活の良い関係を探る」ということだと思う。また、この中には次世代の子どもたちにとって良い関係とは何かという視点も含まれる。

■#6 イベントのグループディスカッションでのテーマ設定

ブレインストーミング形式による話し合いを踏まえ、以下の意見が出された。

- ・松本市内で乗鞍高原のような森林を楽しめる場所は他に必要ないのか？また、どのような条件がそろっていれば森林を楽しみやすいのか？
- ・森に求めるものは？（例：癒しの場、なんとなく面白そう）
- ・自分が癒されたいのか？または、癒しの森を創出したいのか？（体験したいのか、させたいのか） →立場や目的等によって異なってくる。

■個別ヒアリングへの要望

ブレインストーミング形式による話し合いを踏まえ、以下の要望が出された。

- ・市民目線の意見も聞いてほしい。都市計画や緑地計画など松本市の森林に関係する他の委員会の委員で、特に若い方の意見は市民目線に近いと思われる。
- ・森林管理署など国有林関連の関係者からも、意見を聞いてほしい。